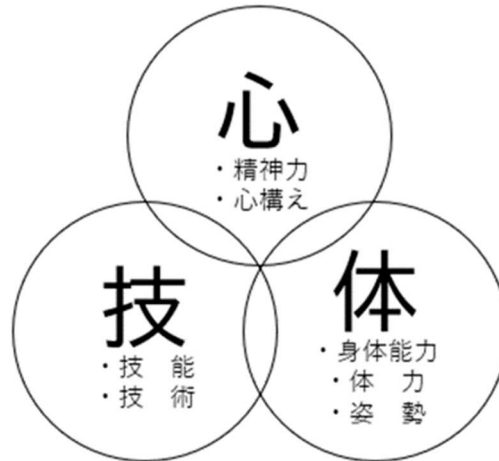


令和 5 年度 総合型選抜 課題探究型 総合考査【武道教育学科】

試験時間：60 分

自己実現の過程は、生涯を通して続いていく長い道のりであり、それぞれの年代に応じた目標を持ち、それを積み重ねる必要がある。

ところで、武道においては「心技体」という言葉がある。これは、柔道界で生まれた言葉であるが、柔術や大相撲の世界では、「心が動いて気となり、気が体を動かす」という意味で「心気体」という言葉を使うこともある。



さらにこの心技体に加えて「考えることが大事だ」として、「心考体技」という言葉を提唱する指導者もいる。これは、先ずは志や精神力を持ち、自分自身で「こうなりたい」という理想を思い描き、それをかなえるために何をすればいいのかをきちんと考えた上で、身体を鍛錬し、技(技能や技術)を追求すべきだという考えである。

問. 「心技体」または「心気体」、「心考体技」に関する考え方を参考にしつつ、大学生活を通じてのあなたの目標とその実現、それが将来の自己実現にどのように関わるのかについて述べなさい。
(600 字以上 800 字以内。横書き)